

大正十年六月二十五日

## 神戸印刷工組合

### 組合員各位

一、減給問題に付き本組合として採りたる手段及神戸商標印刷同業組合長松村宗太郎氏と本組合實行委員との會見顛末左の如くに付き左様御了知相成度候

本月中旬より二三の工場主が陰に印刷工賃金値下げに飛躍活動しつゝありこの風説傳はり居れり、是れが事實なりとすれば我印刷工賃金に於ては到底目下の處生活の安定をも保し難き、加之保健上八時間制問題をも提出せんとするに及ばんとすに、亦他工業界に於ては最も進歩せる横断組合の確證をも要求し、是れがため關西の労働界は既に流血をも敢てしたるに、我等は此行動則ち工場主の横暴を黙過する不能、我等の不安は頂上に達せんとしければ、茲に本組合は六月二十二日緊急理事會を開催し、此後の方針及是れが審議せんとし、壁頭減給問題を提出せしに種々審議の結果、全會一致を以て減給に反対と決し、若し是れが工場主側に於て實行するとすれば、極力對抗すと決す、故に順序の第一として先づ斥候戦を試むる必要ありとし、實行委員を挙げ正否を確めることとなりたり、委員に左の兩氏當選したり

組合長 久留 弘 三氏 副組合長 三谷 幸吉氏

右兩氏をして神戸商標印刷同業組合長松村宗太郎氏と會見せしめ印刷工の現状報告及生活状態を開陳し減給問題に對して氏の意圖を正たすこととせり